

駿河プレイ  
suruga-play



十八禁 成人向



パンツが脱がせ難い  
だろが！



こら  
暴れるな！

ぎやあああああ！！



僕はこれからいついかなる  
テンションの時に  
八九寺を見かけたとしても  
決して出会い頭の  
セクハラ行為には及ぶまいと  
そう誓ったのだった

直江津



# 駿河プレイ



こんな事して  
戦場ヶ原が黙って  
ないぞ！

うっせーよ！  
っつか剥いておいて  
ちよつと引いてるんじゃ  
ねえよ！



なかなか良い物を  
お持ちで

確かに  
戦場ヶ原先輩の事は  
最優先に考えるべき  
事ではある

が

私にも譲れない  
モノはある

しかしあれだ

初めて生で見るとは  
おちんちんというの  
はその中々に迫力ある  
ものなのだ

まじまじと  
観察してるんじゃない  
ねえよ!

これはあれか…所謂  
包茎というやつか

仮性だ馬鹿野郎!  
これが一般的なんだよ!

これはこれで  
可愛らしいぞ

案ずるな阿良々木先輩  
死出の旅路は  
独りじゃないからな

俺はまだ  
死にたくねえええ!

この瞬間  
私のアイデンティティが  
阿良々木先輩に疑われてる今、  
私が私で或る為に、事を成す  
のは何も悪い事ではない  
と思ふのだが?

暴論だ!  
ってか謝るから  
勘弁して下さい!



ま、待て神原!

早まるなああああ!!

あ

んむっ

はうんっ!!

むク!

むク! むク! むク!



想像以上の快楽を  
股間に感じながら  
戦場ヶ原にも頼めば  
してくれるかな?  
などと逡巡するが  
悪魔のような笑顔で  
唾み千切るとこまで  
想像して

そして  
僕は考えるのを止めた

あららいへんはい  
ほれはわはふへはいほか?

何かしたいんだよ  
お前は!

何言ってるのか  
わかんねーよ







せっかくだ

阿良々木先輩も  
私を堪能したら  
どうだ？

お前には恥じらいというモノは  
ないのかあああああああ!!



私の知る限り  
最高の人格者で  
あるところの  
阿良々木先輩は

その気になってる女の子に  
恥を欠かす、などということを  
するとは思えないが  
如何か？



何を言う

きゅっ...

これでも  
恥ずかし過ぎて  
爆発しそうなの  
だぞ？

ドキッ

へ？

心が折れた瞬間だった

もう…どうにでもな—れ

ふはっ!!

ズ  
ン  
ク  
ン

ふうーん

戦場ヶ原のとは  
また違う感じ  
なんだな

ひあん!!

ひあん!!

きゃんっ♡

ちよつと  
ま……つて

ムッ  
ムッ





阿良々木先輩の…

んくっ

舌が

長っ…!!



何だ神原？  
トイレにでも行きたくな  
ったか？

そうじゃなくてだ  
な……

いや  
そうじゃ



僕は戦場ヶ原とは絶対に  
あり得ない  
神原相手にイニシアチフを  
有するという事に  
その…何というか

変な感じだ

何か……  
お腹の奥舐められて

誰にも、自分でも  
触れたことのない敏感な  
場所を舐られているのだ  
凄まじい快感なのだろう



ほうかー？

和  
和  
和

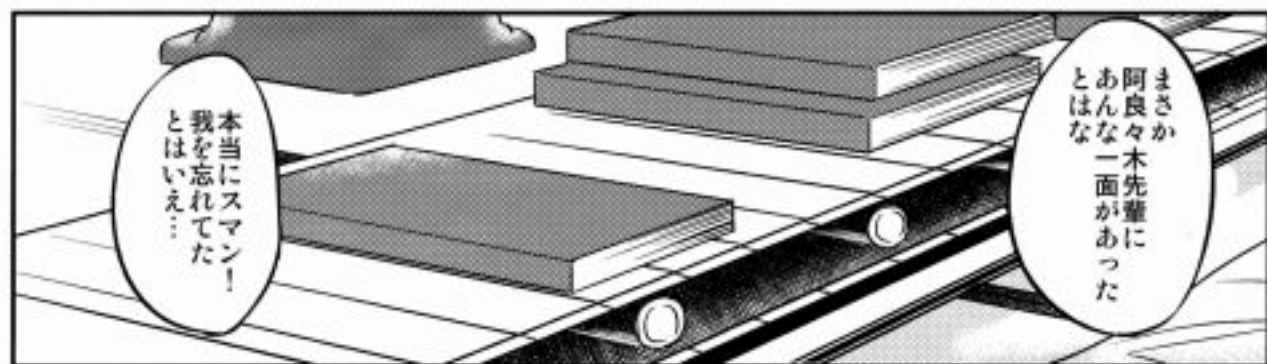
うあっ！

舌入れたまま  
喋らないでくれ……！





間











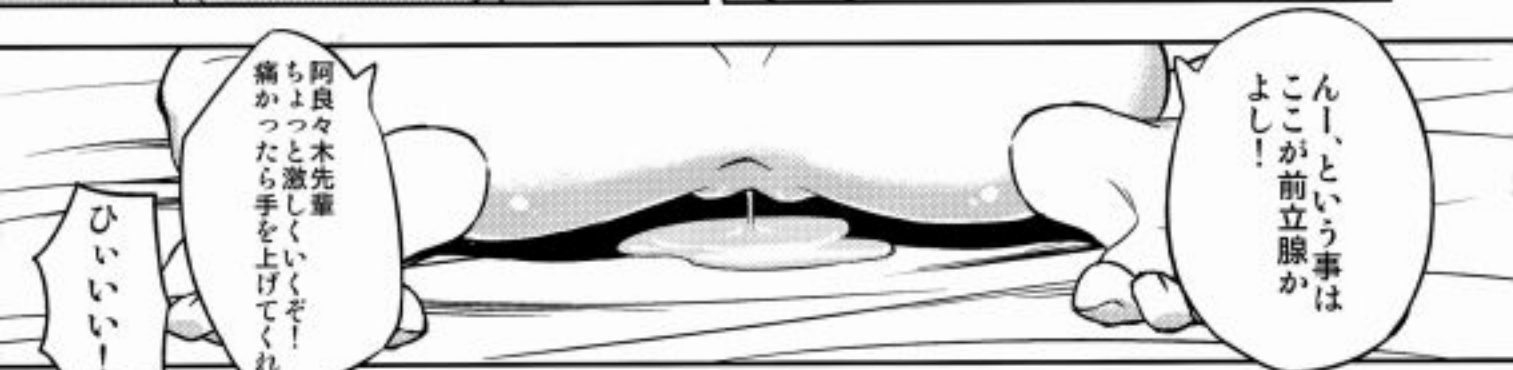
ちよつと待て！  
何この体勢!?!  
何するつもりだ！

何って…  
柔らかいままでは  
入れられないだろ？  
だから硬くするのだ

本気かお前っ!!

ん…?  
まだ中に残ってた  
ようだな

あっ！  
何か奥びりびり  
する…!!



んー、という事は  
ここが前立腺か  
よし！

阿良々木先輩  
ちよつと激しくいくぞ！  
痛かったら手を上げてくれ

ひいひい！



悪ノリした神原に攻められ  
何だかよく分からない汁を垂れ流しつづ  
十七回もの寸止めを食らい  
大丈夫だまだイケる！  
などと意味不明の  
応援を受け

最早気が気でない  
男子高校生がそこに居た  
少しかだけ吸血鬼でなかったら  
恐らく発狂していたと思う

よし！  
そろそろいいか どうした  
……ん？  
阿良々木先輩

覚悟しろ、神原…!!

















神原、お前やっぱ  
まだ戦場ヶ原の事

さき……

!!



もし願いが  
叶うのならば

私の初めては……



あの日から  
戦場ヶ原先輩の事は  
阿良々木先輩に任せる  
と決めたのだ

後悔がないと言えは  
嘘になるか……  
それはいいんだ

ただ……









戦場ヶ原に

想像しろよ

戦場ヶ原は  
お前の事を素直な  
だけと評したが…  
今のお前を  
見せてやりたいぜ

そうだ  
戦場ヶ原がだ

戦場ヶ原先輩が…

グク  
グク  
グク

たぽぽぽ

繋がってる部分  
見られてるところをよ



センバイツ!

センバイツ!

戦場ヶ原  
センバイツ!

いぞ神原!!

戦場ヶ原…先輩に…

見られ……!!

そのまま  
いつちまええ!!

きんぎょ  
きんぎょ





そんなに気持ち  
良かったのか？

見られちゃマズいし  
早く全部出しちゃえよ

ふぁい……

気が済んだか？

うん！

言っとくが  
こんなのこれっきり  
だからな！

まあ

これで分かった  
からいいだろう！

何がだよ

クルン

断るよ！！

私が本気で愛人を迫れば  
阿良々木先輩は断り切れない  
という事が！